



携帯電話用二次元コード

広報 しんじゅく

今号の主な内容

- 3面 区民意識調査の結果
- 5面 28年度課税から 軽自動車税の税率が変わります
特別区税 4月1日から
新たな猶予の制度が開始
- 8面 3月は自殺対策強化月間
東日本大震災から5年
首都直下地震への備えを



しんじゅくコール

☎03(3209)9999 ☎03(3209)9900
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎03(3209)1111
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>

聴覚に障害がある方で「ファックス番号のない記事」へのお問い合わせ・申し込みをご希望の際は、しんじゅくコール☎03(3209)9900をご利用ください。

平成28年度 区政の基本方針を表明

次の世代が夢と希望を 持って生活できる 新しい新宿のまちを目指して



所信を表明する吉住区長(2月19日)

平成28年第1回区議会定例会は2月19日に開会し、平成28年度当初予算案などの各種議案を審議しています。
開会に当たり吉住健一区長は、区政の基本方針について所信を表明しました。今回は、その概要をお知らせします。要旨は、新宿区ホームページでご覧いただけます。
【問合せ】企画政策課(本庁舎3階) ☎(5273)3502・☎(5272)5500へ。

区政に対する基本姿勢

わが国の景気動向を見ると、雇用・所得環境の改善が続く中で、経済政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待されています。しかし、中国をはじめとするアジア新興国等の経済の減速により、景気が下押しされるリスクがあり、金融資本市場の変動の影響に留意する必要があります。

こうした中、年明け以降の日経平均株価は連日大幅な乱高下を続け、日銀は、わが国初のマイナス金利を導入するなど、その金融政策が景気動向にどのような影響をもたらすかについては、注視しなくてはなりません。

区政を取り巻く社会経済情勢が不透明な中、私は、持続的に発展し続ける新しい新宿のまちを全力で創造するために、「現場・現実を重視した柔軟かつ総合性の高い区政」将来を見据えた政策の優先順位を明確にした区政の2点を基本に、区政の課題に積極的に取り組めます。

平成28年度の

区政運営の基本認識

本年は、平成28年度から29年度の2年間を期間とする第三次実行計画がスタートする年です。第三次実行計画は、現在の総合計画の総仕上げであるとともに、平成30年度から始まる新たな総合計画への橋渡しとなるものです。

第三次実行計画では、現在の総合計画の着実な推進に向けて、重点的に取り組む施策を5つの基本政策として掲げています。



待機児童の解消に向けて保育園・子ども園の整備を推進(写真/定員を拡大する「大木戸子ども園」)

I 暮らしやすさ1番の新宿

区民が暮らしやすいまちづくりを行うことは、地域に最も身近な自治体である区にとって重要です。

このため、地域包括ケアシステムの構築や認知症の早期発見・早期診断、待機児童解消や子どもの貧困対策など、子ども・高齢者・障害者の方をはじめ、区民一人一人が尊重され、住み慣れた地域で、それぞれの役割を担いながら、誰もが自分らしく、心豊かに暮らすことができる地域社会の実現を目指します。

II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化

首都直下地震発生時の切迫性が高まる中、高度な防災機能を備えた「新宿の高度防災都市化」に取り組むことが喫緊の課題です。

このため、建築物の耐震化の推進や、不燃化による木造住宅密集地域の解消、道路の無電柱化などにスピー

ード感を持って取り組みます。
また、繁華街の客引き行為への対策の強化や空家対策など、安全で安心なまちを実現します。

III 賑わい都市・新宿の創造

新宿区は、商業・業務・文化・居住機能などが集積する多様性に富んだまちです。こうした都市機能や都市環境を活かし、持続的に発展する新宿を創造することが必要です。

このため、魅力的で歩いて楽しいまちづくりを進めるとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピックとその開催後も見据え、文化・観光・スポーツ、都市基盤整備、ユニバーサルデザイン、環境にやさしいまちづくりを進めます。

また、商店街や産業振興などの施策を総合的に推進し、国際観光都市・新宿としての魅力とブランド力を高め、誰もが愛着と誇りの持てる、やすらぎとにぎわいのまちの実現に向けて取り組みます。



歌舞伎町地区のまちづくりを推進(イメージ/3月中旬に整備が完了する「シネシティ広場」)

IV 健全な区財政の確立

暮らしやすさ1番の新宿、新宿の高度防災都市化と安全安心の強化、賑わい都市・新宿の創造を実現するためには、健全な区財政を維持し、将来にわたって安定した行政サービスを提供することが必要です。

このため、新たな行政評価の仕組みを確立し、より適切な施策・事業の進行管理に努めるとともに、公共施

設等総合管理計画を策定し、今後の区有施設のあり方や役割を見直すなど区有施設のマネジメントの強化に取り組めます。

V 好感度1番の区役所

地域に最も身近な行政サービスである窓口の好感度を高めることは、区民視点で、区役所の仕事を改善するための出発点です。

このため、窓口サービスの充実や、区民視点で考える職員の育成、新宿自治創造研究所の研究成果を活かした政策形成能力の向上などに取り組めます。

区政運営体制の強化

これらの基本政策のもと、第三次実行計画を着実に推進するとともに、平成30年度から始まる新たな総合計画の策定に向けて、区政運営体制の強化を図ります。

このため、本年4月には、副区長を2人制するとともに、新たに地域振興部と文化観光産業部を設置するなど、区政課題に迅速かつ的確に対応するための組織改正を行います。

持続的に発展し続ける

新宿の実現に向けて

区政を取り巻く環境は決して見通しの良い状況にはありません。景気の先行きについても、慎重に見極めなくてはなりません。

私は、現場・現実に向き合い、区民との信頼関係を築きながら、将来を見据え、区政課題に取り組めます。次の世代が夢と希望を持って生活できる、持続的に発展し続ける新しい新宿のまちを目指すことが使命と考えています。

「新宿力」で創造する、やすらぎとにぎわいのまちの実現に向けて、全力で取り組みます。

平成28年度に取り組みする主要事業を、2面に掲載しています。